

すわみつえ通信

No.129 2020年6月22日(月)

日本共産党鴻巣市議会議員

諏訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151
携帯: 080-5039-2785
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



ホームページで、すわみつえの政策とお約束をご紹介します。

福祉・教育最優先の街づくり 市民の声を生かし いのちとくらしを守る市政に

議員の行政視察を 取り止めて予算を減額

先進地視察で見識を高め行政施策に生かしていく目的で、各常任委員会・議会運営委員会等で毎年、視察研修を行っています。緊急事態宣言が解除されたとはいえ、コロナ感染が収束したわけではありません。移動を伴い、また視察受け入れ先の業務増を考慮し、鴻巣市議会では今年度の視察研修取り止めを決定しました。当初予算の議会費331万円を減額し、コロナ対策として活用する補正予算案を提案することになりました。

6月22日(月)11時から 一般質問を行います！



令和元年12月議会 一般質問

コロナ禍において市民のいのちと暮らし・営業をどう守るかの観点で質問に臨みます。とりわけ3カ月間におよぶ学校の休校で、子どもたちの学習の遅れと格差の拡大、不安とストレスはたいへんに深刻なものと受け止めます。子どもと教職員の健康と命をいかにして守っていくかは、重要な課題です。また、笠原小学校の存続に関して追求します。

① 新型コロナウイルス禍のもと安心して過ごせる学校に

● 教職員の加配や空き教室、空き校舎を活用するなど緊急対策をとる

● 子どもや学校の実態を踏まえて、柔軟な教育課程づくりを進める

● 「埼玉県学力・学習状況調査」の実施を中止する

② 地域に根差した小規模校の良さを生かし、子どもたち一人ひとりに行き届いた教育を行うことについて

③ 鴻巣市立小・中学校のあり方研究懇話会について

買って応援！食べて応援！ 「このすグルメ応援隊」

市内飲食店を応援するための取り組みとして「このすグルメ応援隊」が始まりました。広報かがやき6月号にクーポン券を配布しています。クーポン券は、税込み500円以上のお会計時に使用できる200円割引券が1部あたり6枚つづりとなっています。キャンペーン期間は6月15日から8月31日まで。さっそく応援しましょう。



上のポスターが参加店の目印です。

「かがやき」が届かないお宅は次の施設でクーポン券を配布しています。

○ 鴻巣市役所本庁舎

商工観光課(21番窓口)

○ 吹上支所・川里支所

○ 公民館及び生涯学習

センター(田間宮・箕田・

笠原常光・あたご・吹上・

北新宿)

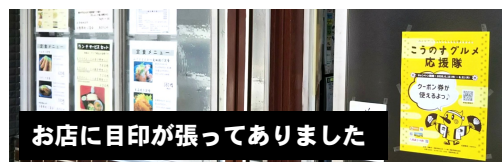
○ 市民活動センター

市民センター・本町コミュ

ニティセンター・コミュニ

ティふれあいセンター

※配布は1世帯あたり1部のみとなります。



お店に目印が張ってありました

俳句コーナー

コロナ禍の最中に生まれた
さすけ(佐介)くん

瑠璃子

毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

臨時交付金の活用が可能に 避難対策 国民が動かす

4月の時点で政府は、「危険な場所にいる人は避難することが原則」「可能な限り多くの避難所の開設を」と自治体に求めながら、裏付けとなる財源を示していませんでした。ところが「自粛に対する補償」をかたくなに拒否する政府への国民の怒りが、避難対策の分野でも政治を動かします。

合計3兆円

全国民への定額給付金10万円支給などへ追いつめられた政府は、世論や全国知事会など地方団体のたび重なる要求も相まって、第1次補正予算に地方創生臨時交付金1兆円を計上。6月の2次補正では2兆円を積み増し、合計3兆円の規模に。

「臨時交付金」は地方の裁量が大きく、地方の運用にあたって政府は「限度額」を設けようとしています。日本共産党は「住民要求実現に上限を設けるな」と主張し、たたかっています。

この臨時交付金について政府は

「地方創生臨時交付金の活用事例集（5月1日公表、内閣府）のなかで「避難所の衛生環境を保つため、消毒薬等の資材を避難所に備蓄するための経費」など、公共空間での感染機会を削減する目的であれば、防災活動支援事業に充当できると明らかにしていました。



イラスト・写真＝内閣府の「地方創生臨時交付金の活用事例集」から

財政的支援

国民の怒りはさらに政治を動かします。第2次補正予算案発表後の6月10日に公表された「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応に関するQ&A」（第1版）で政府（内閣府など）は、災害が発生したにもかかわらず災害救助法が適用されない場合でも「財政的支援はある」と記述。「災害救助法が適用されない場合は、ホテル、旅館等や民間施設の

借上げ費用のほか、これらの施設への輸送等を含む避難所の設置、維持及び管理に要する費用について、令和2年4月1日以降に実施される事業であれば、『新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金』を活用することが可能です」と明記しました。

避難所例も

臨時交付金などの財源措置も背景に、政府は、内閣府・消防庁に厚労省も加わって、新型コロナウイルスの「避難所レイアウト例」を公表（5月21日）。

避難受け付け時や受け付け以降の発熱者専用スペースの確保、移動経路の設定、健康な者の滞在場所、発熱・咳（せき）等のある者や濃厚接触者専用室などのレイアウト例を都道府県等に通知しました。

10日公表の「Q&A」では、▼自宅療養者の避難の考え方▼濃厚接触者の避難準備▼避難所で備蓄が必要な物資一覧▼医療機関との連携▼ホテル・旅館等の避難所としての開設に向けた準備など、多額の費用が必要な避難対策についても詳しく述べられています。

避難準備は「待ったなし」。国の予算や制度の活用が急がれます。



「世界一幸福な動物」埼玉に 4頭「笑顔」SNSで人気

カンガルーの仲間で、表情が笑顔に見えることから「世界一幸福な動物」と呼ばれるクオッカ4頭が、埼玉県こども動物自然公園（東松山市）に仲間入りした。生息地のオーストラリア以外では唯一の展示となり、園はお披露目セレモニーを予定していたが、新型コロナウイルスの影響で3月から休園。それでも会員制交流サイト（SNS）でかわいら

しい姿を発信し、人気を集めている。

同園によると、クオッカは体長40～55センチの有袋類で、カンガルーと同じように赤ちゃんは母親の袋の中で育つ。3月中旬、オス2頭とメス2頭が贈られた。名前はまだ決まっておらず、公募や投票も検討中だ。

【共同通信 5月16日付】

こども動物自然公園は、6月22日（月）から再開です。クオッカは7月1日（水）公開予定。

「ムーミンパーク」 頭上彩る 『空の傘』傘がつるされた通路



埼玉県飯能市のテーマパーク「ムーミンバレーパーク」で色とりどりの傘が来場者の目を楽しませています。

歩道につるされた約2000本の傘に木漏れ日が当たると、地面が赤、黄色に照らされて幻想的な雰囲気（写真）。「写真映え」する場所としても人気で、梅雨の晴れ間に女性らが撮影を楽しんでいます。（6月4日から再開）

【しんぶん赤旗 6月20日付】